

第 1 回	<p>テーマ：危機的状況にある患者・家族、医療従事者の倫理的課題について、思考を深める。事例を検討する。1（（財津、高橋）第 1 回～4 回まで連続で行う。</p> <p>①事例を読み「医学的適応」「患者の意向」「QOL」「周囲の状況」の視点から情報を整理</p> <p>②事例をよみ、患者・家族・医療従事者の倫理的課題を考える（個人ワーク）</p>
第 2 回	<p>テーマ：危機的状況にある患者・家族、医療従事者の倫理的課題について、思考を深める。事例を検討する。2（財津、高橋）</p> <p>③倫理的課題を解決するための具体的な方略を考える（個人ワーク）</p>
第 3 回	<p>テーマ：危機的状況にある患者・家族、医療従事者の倫理的課題について、思考を深める。事例を検討する。3（財津、高橋）</p> <p>・グループで①②③について情報や意見を整理する</p> <p>①事例を読み「医学的適応」「患者の意向」「QOL」「周囲の状況」の視点から情報を整理</p> <p>②事例をよみ、患者・家族・医療従事者の倫理的課題を考える</p> <p>③倫理的課題を解決するための具体的な方略を考える（グループワーク）</p>
第 4 回	<p>テーマ：危機的状況にある患者・家族、医療従事者の倫理的課題について、思考を深める。事例を検討する。4（財津、高橋）</p> <p>・グループで整理した情報や意見を発表する</p> <p>・他者と意見交換することで、知見を深める（グループ発表、ディスカッション）</p>
第 5 回	<p>テーマ：人工呼吸器装着中の看護，1－①【講義・演習】（外部講師：認定看護師、財津、高橋）第 5 回～第 7 回まで連続で行う。</p> <p>・人工呼吸器を装着した患者の看護～構造と機能～</p>
第 6 回	<p>テーマ：人工呼吸器装着中の看護，1－②【講義・演習】（外部講師：認定看護師、財津、高橋）</p> <p>・人工呼吸器装着患者の維持ケア</p>
第 7 回	<p>テーマ人工呼吸器装着中の看護，1－③【演習】（外部講師：認定看護師、財津、高橋）</p> <p>・人工呼吸器を装着した患者の看護～排痰法～</p>
第 8 回	<p>テーマ：人工呼吸器装着中の看護，2－①【演習】（外部講師：認定看護師、財津、高橋）第 8 回～第 10 回まで連続で行う。</p> <p>・経鼻カニューラ高流量酸素療法（体験会）</p>
第 9 回	<p>テーマ：人工呼吸器装着中の看護，2－②【演習】（外部講師：認定看護師、財津、高橋）</p> <p>・人工呼吸器を実際に装着し患者体験から学ぶ（体験会）</p>
第 10 回	<p>テーマ：人工呼吸器装着中の看護，2－③【演習】（外部講師：認定看護師、財津、高橋）</p> <p>・清潔ケア（口腔ケアを含む）、合併症予防（肺理学療法、体位ドレナージ）の看護について</p>
第 11 回	<p>テーマ：急性期看護学における、生命の危機的状況にある患者の看護【講義】①（高橋）第 11 回～第 13 回まで連続で行う。</p> <p>・脳神経・運動器・消化器・呼吸器疾患などの患者の病態・検査・看護について学ぶ。</p>

第 12 回	<p>テーマ：救急領域における、主要病態に対する救急処置とケア 1【講義】②（財津）</p> <p>1. 外傷患者への対応やトリアージについて、解説する。</p>
第 13 回	<p>テーマ：救急領域における、主要病態に対する救急処置とケア 2【講義】③（財津）</p> <p>1. 熱傷・中毒患者への対応について、解説する。</p>
第 14 回	<p>テーマ：全体講義のまとめ 学内での学びや体験を通して、救急・クリティカルケア看護の専門性について考察する。1（財津、高橋）第 14 回～第 15 回まで連続で行う。</p> <p>・救急・クリティカルケア演習を振り返り、救急・クリティカルケア看護の専門性について考察する（個人ワーク）</p>
第 15 回	<p>テーマ：全体講義のまとめ 学内での学びや体験を通して、救急・クリティカルケア看護の専門性について考察する。2（財津、高橋）</p> <p>・個人で整理した考察を発表する</p> <p>・他者と意見交換することで、知見を深める（個人発表，ディスカッション）</p>
テキスト	特に定めない。必要時、資料等を配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	発表の機会を 2 回設けている。その講評でフィードバックを行う。
学生へのメッセージ・コメント	<p>既習の形態機能学、疾病論、基礎看護技術、成人急性期看護方法論、やヘルスアセスメントで学んだ内容について振り返っておくこと。</p> <p>・演習で使用する資料は、必要時演習前に配布します。</p> <p>・クリティカルケア看護学は、グループワークと講義を通して、クリティカルケア看護の重要性を考える科目です。卒業後の進路を含め、クリティカルケア看護領域に関心のある皆さんが選択することを期待しています。</p> <p>・クリティカルケア認定看護師による実践的な講義を行います。実際の人工呼吸器を用いて、患者体験を行い、患者のおかれている状況を理解するとともに、その看護について学びを深めることができます。</p> <p>・本講義は集中講義で行います。</p> <p>・外部講師の予定により、日程変更の可能性があります。</p>

